

(様式第2号)

# SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。  
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (株式会社 ノルム )

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																			
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有している。	●		経営理念「社員が幸せになれるように」を実現するべく皆の意見を受け入れ、持続的発展を目指すことを掲げており社内文化が根差している。								8	9																	17										
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		社内規則で定めており、遵守するべく社内共有を行っている。																									16											
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		総務部を主管とした社会・環境に及ぼす影響を把握し、体制整備を行っている。																									16											
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	●		事務所への積極的な受け入れを行っており、取引先や従業員との対話を行える場を提供し、適切な対応が出来るよう心掛けている。																								16	17											
	5	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる。	●	●	HP上CSR方針取組を掲示しており、当該CSR方針に基づいた運営を行っている。																									16											
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●	●	九州初のBCP事業強靱化認定を取得し、BCP方針に基づいた訓練、見直しを行っている。														9		11			13.1					16	17											
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●	●	【予定】現在、検討事項であり、今後計画的な事業承継を行う見込み。																										17										
公正な取引	8	【贈収賄の禁止、公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		就業規則に明示しており、従業員には年に1回のコンプライアンス研修で周知徹底している。																								10			16.5									
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		就業規則に明示しており、従業員には年に1回のコンプライアンス研修で周知徹底している。 特許や商標等を取る際の手順を定め、適宜専門家に相談できる体制を整えている。													8.2		9																					
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		就業規則に明示しており、従業員には年に1回のコンプライアンス研修で周知徹底している。																										16										
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●	●	【予定】SDGs取組の整理を通じ、本登録を以て関係者に社会・環境・社内統治の徹底を促すこととする。														5										8		10		12	13	14	15	16	17			
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●	●	【予定】商品購入の際には、フェアトレード商品を積極的に導入し、購買行動への変化を促す。	1															2										5			8			12	13	14	15	16
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		就業規則に明示しており、従業員には年に1回のコンプライアンス研修で周知徹底している。																											4.3	5.1	8.5		10.2				16.1	
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		働き方改革対応を進め、社内の諸制度を整えとともに、従業員が主体的に休暇を計画しやすいよう、ワークライフバランスに留意した運営を行っている。															3										5.5			8.5		10.3						
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		現場毎の責任者の設置や、巡回、声かけ、点呼などを通じた健康状態、危険箇所の確認を徹底している。																3														8.8						
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		女性専用の設備(トイレ等)を設け、働きやすい職場づくりを行うとともに、65歳以上の雇用についても積極的にしている。																										4.4	5.1	8.5		10.2				16.7		
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		キャリアアップ制度、ブレスト方式での社内研修や、社外研修の持ち帰りを行うことで、教育の機会を提供している。																											4		5.5			8		9		

# SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (株式会社 ノルム)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		就業規則に明示しており、従業員には年に1回のコンプライアンス研修で周知徹底している。					5.5			8.5			10.2 10.3									
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		健康優良法人認定制度を取得しており、従業員の健康状態への留意が出来ている。			3					8												
	20	【DXの推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	Teams等のデジタルツールを活用した時短、ITを活用したビジネスモデルの変革に積極的に取り組んでいる。									8	9.1			11	12						
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 (例) 鹿児島県女性活躍推進宣言企業、かごしま子育て応援企業、かごしま「働き方改革」推進企業		●	【予定】かごしま「働き方改革」推進企業の取得を目指す。			3	4	5				8			10								
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		外部委託で、有害物質や廃棄物自体の発生も少ないが、適切な管理とマニュアルの保管を徹底している。			3.9				6.3						11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		デマンドのシステムを導入し、電力使用量の把握や、自社エネルギーの使用量を確認した上での削減としてLED化、節電を行っている。								7.3							13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		上記23取組に加え、HV車の導入などカーボンニュートラル取組を推進している。			2.4					7.2 7.3 7.a						12.4	13	14	15			
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、かごしま認定リサイクル製品等)。	●		購入の際には、環境負荷の低い商品を選定している。											9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		事務所内の観葉植物などの植木を多く取り入れることにより、生態系の維持を意識し、従業員と自然の両方が健やかな職場環境の提供を目指している。							6.6									14	15			
	27	【3Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		紙を使わない、再利用する、リサイクル回収をする等の流れを徹底しており、事業ゴミの削減を行っている。							6.3			9.4			11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15			
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている。	●									6.1 6.3 6.4 6.6 6.b						11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。	●								1	2			6.4					12.3		14	15		17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。	●										3.9		6	7					12	13.3	14	15	
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。	●		CSR取組として、HP上で様々な活動を開示している。																	12.6			
32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー利用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		コピー機の最新機器導入によって、省エネ化を図り、社内のLED化、電気ケトルの導入など消費電力を意識した省エネ機器導入をしている。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4						13.1 13.3					
33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	●		アルミ、鉄等の再利用を行うことで、天然資源の持続的利用を進めている。																	12.2	13	14	15	
34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等、持続的な森林利用への取組を推進している。	●		植木を通じた社内啓蒙活動を行っており、森林への配慮を行っている。								6.1 6.3 6.6			9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			

